

## 平成26年白浜町議会第1回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 平成26年2月6日 白浜町議会第1回定例会を白浜町役場  
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成26年2月6日10時03分

1. 閉 議 平成26年2月6日13時16分

1. 延 会 平成26年2月6日13時16分

1. 議員定数 16名 欠員2名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	水 上	久美子	2番	楠 本	隆 典
3番	丸 本	安 高	4番	南	勝 弥
5番	笠 原	恵利子	6番	正 木	秀 男
7番	岡 谷	裕 計	8番	廣 畑	敏 雄
			10番	玉 置	一
11番	湯 川	秀 樹	12番	三 倉	健 嗣
13番	長 野	莊 一			
15番	辻	成 紀	16番	正 木	司 良

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	水 上	久美子	2番	楠 本	隆 典
3番	丸 本	安 高	4番	南	勝 弥
5番	笠 原	恵利子	6番	正 木	秀 男
7番	岡 谷	裕 計	8番	廣 畑	敏 雄
			10番	玉 置	一
11番	湯 川	秀 樹	12番	三 倉	健 嗣
13番	長 野	莊 一			
15番	辻	成 紀	16番	正 木	司 良

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 林 一 勝                      事務主事 田 中 健 介

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤 誠		
教 育 長	清 原 武	会 計 管 理 者	田 井 郁 也
富田事務所長			
兼農林水産課長	鈴 木 泰	日置川事務所長	前 田 信 生
総 務 課 長	大 谷 博 美	税 務 課 長	高 田 義 広
民 生 課 長	三 栖 健 次	生 活 環 境 課 長	坂 本 規 生
建 設 課 長	笠 中 康 弘	上 下 水 道 課 長	山 本 高 生
地籍調査課長	堀 本 栄 一	消 防 長	大 谷 実
教育委員会			
教 育 次 長	青 山 茂 樹	観 光 課 副 課 長	古 守 繁 行
総務課副課長	泉 芳 明		

1. 議事日程

- 日 程 第 1 会 議 録 署 名 議 員 指 名 に つ い て
- 日 程 第 2 会 期 の 決 定 に つ い て
- 日 程 第 3 報 告 第 1 号 専 決 処 分 の 報 告 に つ い て
- 日 程 第 4 報 告 第 2 号 専 決 処 分 の 報 告 に つ い て
- 日 程 第 5 議 案 第 1 号 工 事 請 負 契 約 の 一 部 変 更 に つ い て
- 日 程 第 6 議 案 第 2 号 土 地 の 処 分 に つ い て
- 日 程 第 7 議 案 第 3 号 白 浜 町 国 民 健 康 保 険 直 営 日 置 診 療 所 の 指 定 管 理 者 の 指 定 に つ い て
- 日 程 第 8 議 案 第 4 号 白 浜 町 国 民 健 康 保 険 直 営 三 舞 診 療 所 の 指 定 管 理 者 の 指 定 に つ い て
- 日 程 第 9 議 案 第 5 号 白 浜 町 課 設 置 に 関 する 条 例 及 び 白 浜 町 事 務 所 及 び 出 張 所 の 設 置 に 関 する 条 例 の 一 部 を 改 正 する 条 例 に つ い て
- 日 程 第 10 議 案 第 6 号 漁 港 漁 場 整 備 法 第 39 条 の 5 の 規 定 に よ る 土 砂 採 取 料 等 の 徴 収 に 関 する 条 例 の 一 部 を 改 正 する 条 例 に つ い て
- 日 程 第 11 議 案 第 7 号 白 浜 町 社 会 教 育 委 員 に 関 する 条 例 の 一 部 を 改 正 する 条 例 に つ い て
- 日 程 第 12 議 案 第 8 号 白 浜 町 手 数 料 徴 収 条 例 の 一 部 を 改 正 する 条 例 に つ い て
- 日 程 第 13 議 案 第 9 号 白 浜 町 消 防 団 員 等 公 務 災 害 補 償 条 例 の 一 部 を 改 正 する 条 例 に つ い て
- 日 程 第 14 議 案 第 10 号 白 浜 町 消 防 長 及 び 消 防 署 長 の 資 格 を 定 め る 条 例 の 制 定 に つ

		いて
日程第15	議案第11号	白浜町債権管理条例の制定について
日程第16	議案第12号	平成25年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定について
日程第17	議案第13号	平成25年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について
日程第18	議案第14号	平成25年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について
日程第19	議案第15号	平成26年度白浜町一般会計予算議定について
日程第20	議案第16号	平成26年度白浜町国民健康保険事業特別会計予算議定について
日程第21	議案第17号	平成26年度白浜町後期高齢者医療特別会計予算議定について
日程第22	議案第18号	平成26年度白浜町介護保険特別会計予算議定について
日程第23	議案第19号	平成26年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計予算議定について
日程第24	議案第20号	平成26年度白浜町土地取得特別会計予算議定について
日程第25	議案第21号	平成26年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計予算議定について
日程第26	議案第22号	平成26年度白浜町簡易水道事業特別会計予算議定について
日程第27	議案第23号	平成26年度白浜町農業集落排水事業特別会計予算議定について
日程第28	議案第24号	平成26年度白浜町下水道事業特別会計予算議定について
日程第29	議案第25号	平成26年度白浜町水道事業特別会計予算議定について
日程第30	議案第26号	平成26年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出について
日程第31	議案第27号	田辺周辺5市町障害程度区分認定等審査会共同設置規約の変更に関する協議について
日程第32	議案第28号	和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合への加入に関する協議について
追加日程第33	白浜町議会特別委員会設置について	

## 1. 会議に付した事件

日程第1から追加日程第33

## 1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成26年第1回定例会を開会いたします。

開議の前に、去る1月23日急逝されました正木雅就観光課長の安らかなるご冥福を祈り、1分間の黙祷を捧げたいと思います。

恐れ入りますが、皆様方のご起立をお願いします。

黙祷。

(黙祷)

## ○議 長

黙祷を終わります。ご着席ください。

日程に入る前に、事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 林君

## ○番 外（事務局長）

諸報告を行います。

ただいまの出席議員は14名であります。

本定例会の会議予定につきましては、去る1月30日の議会運営委員会でご協議いただきました。その結果をご報告し、ご了承いただきたいと思います。

会期につきましては、本日から2月24日までの19日間を予定しております。

開催日につきましては、第2日を2月12日、一般質問。第3日を2月13日、一般質問。開議時間は、両日とも9時30分とさせていただきます。第4日を2月14日、第5日を2月24日に予定しております。

なお、審議の都合により日程が変更することも予測されますので、ご了承をお願いしたいと思います。

一般質問通告の締め切りは、申し合わせにより2月7日金曜日午後4時までとなっておりますので、よろしくをお願いします。

第1日目の議事日程は、申し合わせにより提案理由の説明にとどめたいと思いますので、ご了承をお願いします。

各予算案件に関しまして、補正予算は年度末の執行期限等に関係することから、本会議で先に審議を行い、当初予算につきましては、申し合わせにより予算審査特別委員会を設置して審議をお願いすることになります。

また、特別委員会の設置については議長発議で行いたいと思いますので、ご了承をお願いします。

日程第19から日程第30の当初予算に関する議案第15号から議案第26号につきましては、特別委員会においてそれぞれ補足説明が行われますので、本日の補足説明は省略いたします。

地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求並びに閉会中の議員活動報告をお手元に配付しております。

会議規則第128条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配付しています。

本日、延会後、全員協議会、予算審査特別委員会の開催を予定していますので、よろしくお願い申し上げます。

本日は撮影を許可しています。

以上で諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

これより、本日の会議を開きます。

---

(1) 日程第1 会議録署名議員指名について

議長は会議規則第126条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名した。

15 番 辻 成 紀 16 番 正 木 司 良

---

(2) 日程第2 会期の決定について

○議 長

日程第2 会期の決定についてを議題とします。

会期は本日から2月24日までの19日間といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本定例会の会期は本日から2月24日までの19日間と決定いたしました。

---

(3) 日程第3 報告第1号 専決処分の報告について

日程第4 報告第2号 専決処分の報告について

日程第5 議案第1号 工事請負契約の一部変更について

日程第6 議案第2号 土地の処分について

日程第7 議案第3号 白浜町国民健康保険直営日置診療所の指定管理者の指定について

日程第8 議案第4号 白浜町国民健康保険直営三舞診療所の指定管理者の指定について

日程第9 議案第5号 白浜町課設置に関する条例及び白浜町事務所及び出張所の設置に関する条例の一部を改正する条例について

日程第10 議案第6号 漁港漁場整備法第39条の5の規定による土砂採取料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例について

日程第11 議案第7号 白浜町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について

日程第12 議案第8号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

日程第13 議案第9号 白浜町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

- 日程第14 議案第10号 白浜町消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について
- 日程第15 議案第11号 白浜町債権管理条例の制定について
- 日程第16 議案第12号 平成25年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定について
- 日程第17 議案第13号 平成25年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について
- 日程第18 議案第14号 平成25年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について
- 日程第19 議案第15号 平成26年度白浜町一般会計予算議定について
- 日程第20 議案第16号 平成26年度白浜町国民健康保険事業特別会計予算議定について
- 日程第21 議案第17号 平成26年度白浜町後期高齢者医療特別会計予算議定について
- 日程第22 議案第18号 平成26年度白浜町介護保険特別会計予算議定について
- 日程第23 議案第19号 平成26年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計予算議定について
- 日程第24 議案第20号 平成26年度白浜町土地取得特別会計予算議定について
- 日程第25 議案第21号 平成26年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計予算議定について
- 日程第26 議案第22号 平成26年度白浜町簡易水道事業特別会計予算議定について
- 日程第27 議案第23号 平成26年度白浜町農業集落排水事業特別会計予算議定について
- 日程第28 議案第24号 平成26年度白浜町下水道事業特別会計予算議定について
- 日程第29 議案第25号 平成26年度白浜町水道事業特別会計予算議定について
- 日程第30 議案第26号 平成26年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出について
- 日程第31 議案第27号 田辺周辺5市町障害程度区分認定等審査会共同設置規約の変更に関する協議について
- 日程第32 議案第28号 和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合への加入に関する協議について

○議 長

日程第3 報告第1号から日程第32 議案第28号までの30件を一括議題といたします。

町長から、挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番 外（町 長）

本日、平成26年第1回定例会を招集致しましたところ、議員各位には、公私共に大変ご多忙のなか、ご出席を頂きまして誠にありがとうございます。

上程致しました諸議案の提案理由の説明に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭にあたり、先月23日、正木観光課長が出勤前に、自宅において心不全により、ご家族の皆様をはじめ、周囲の方々の祈りもむなしく、お亡くなりになりました。あまりにも急な事であり、私をはじめ町幹部、職員一同大変な驚きと、深い悲しみにくれました。正木課長は白浜町の発展を願い、職務に精励していた志半ばで、突然旅立たれることは、どれほど心残りであり、無念であったかと思えます。このような深い悲しみの中ではありますが、観光課長として積み上げてくれたものをしっかりと受け継ぎ、職員一同力を合わせ町行政運営に取り組んでまいりる決意であります。ここに正木課長のご逝去に対しまして、安らかなるご冥福をお祈りする次第でございます。

さて、内閣府が1月に公表した月例経済報告では、輸出が持ち直しに向かい、各種政策の効果が下支えするなかで、家計所得や投資が増加し、景気の回復基調が続くことが期待されています。また、消費税率引上げに伴う駆け込み需要及びその反動が見込まれているところです。政府は、東日本大震災からの復興を加速させるとともに、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けて取り組んでおり、経済の好循環の実現に期待をしているところであります。

日本政府観光局が先月に発表した昨年の訪日外国人客数は、前年比24%増の1千36万3千9百人でありました。過去最高であった2010年を約20パーセント上回り、1964年の統計開始以来、初めて1千万人の大台を突破したものであります。昨年は円安で日本への旅行が割安になった事や、日本とアジア方面を結ぶ格安航空会社の就航拡大も訪日外国人客数が増えた要因でありました。白浜町としましても、外国人旅行客の誘致にも取り組み、関空からのお客様をターゲットとした格安航空会社への働きかけや、東南アジアのお客さまを和歌山県へ、さらには白浜町へ誘客したいと考えております。

また、2月11日には、国内観光の活性化への貢献、着地型旅行企画事業の成功を期することを目的として、全国旅行業協会の会員が一同に会する「第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山」が開催されます。平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、国内の経済に対して多大な影響を及ぼし、観光分野においても大きな打撃を受けたところであり、また、和歌山県においては同年9月の台風12号の集中豪雨被害により、当町におきましても来客数が減少しましたが、関係者の皆様による懸命な誘客活動の甲斐あって、昨年1年間は一昨年を上回る来客数で推移することが出来、復活の兆しが見えてまいりました。本年も経済3団体をはじめ関係機関等と連携を図りながら、1年を通して多くのイベント等を実施し、白浜の魅力向上と来泉されるお客さまへのおもてなしに取り組んでまいりたいと考えております。

本年は、平成27年に開催される「紀の国わかやま国体」の前年ということで、「紀の国わかやま国体競技別リハーサル大会」として、5月に和歌山県空手道選手権大会、7月には全日本実業団ソフトテニス選手権大会、そして11月には全日本卓球選手権大会（団体の部）が開催されます。テニスコートにつきましては、国体に向け改修工事中で、完成すれば20面の人工クレーコートとしては全国最大規模となり、また、卓球競技会会場となる白浜会館は今年度末で改修工事が完了する予定であり、大勢の競技者及び関係者の皆様、そして観戦

者をお迎えするにあたり、準備を進めているところでございます。

さて、平成26年度の当初予算編成にあたっては、近い将来発生が予想されている東海、東南海、南海地震による大規模災害に備え、町指定避難所へ防災用品、非常食の分散備蓄を計画的に進めるとともに、日置川地域における災害時の防災拠点ともなる日置川消防署の高台移転工事に本格的に着手します。更に、災害時の救助活動等にかかる機能強化を図るため、白浜消防署と新たに建設する日置川消防署に燃料備蓄施設、自家給油設備、非常時用発電設備の整備を図ります。

喫緊の課題として取り組んでいる学校施設耐震化事業につきましては、引き続き北富田小学校、白浜第一小学校の建設を進め、新たに白浜第二小学校の耐震化事業に着手し、子どもたちの活動の場である学校施設の安全確保を図ります。

社会保障関連費や公債費が増加する厳しい状況ではありますが、住民の皆様が安心、安全に暮らすことができるよう生活基盤の整備にも配慮しながら新年度予算を編成しました。

歳入面では、町の収入の根幹である町税は、長引く景気の低迷から減少傾向が続いていましたが、新年度では、個人住民税では減となったものの、法人町民税や固定資産税など、他の税目において前年度を上回り、総額では前年度比2.2%の増加を見込んでいます。

地方交付税においては、特別加算分が縮小されるなど、国の地方財政計画において前年度に引き続き減少となることが示されていること等から、増額を見込むことは難しく前年度と同額規模の予算としました。

地方債では、臨時財政対策債の発行を5億2千2百万円予定していますが、国体関連施設の整備が概ね完了したこと等から、発行総額は16億2千6百万円と前年度に比べ6億6千3百万円の大幅な減少となります。

各種譲与税、交付金は前年度と同程度見込んでいますが、平成26年4月1日より消費税率が5%から8%に変わることから、地方消費税交付金は前年度比10.2%増の総額2億3千万円を見込んでいます。

歳入全体では、地方交付税が30%を占め、引き続き交付税を中心とした「依存型財源」を構成しており、財政状況が厳しいことには変わりはありません。

このことから、全職員が危機感を持ち、住民の負託に応えるため、「最小の経費で最大の効果」を創出することを基本とし、「ここに誇り・生きがいの持てるまち」「だれもが安心・安全に暮らせるまち」「住民と行政が力をあわせるまち」「地域資源を生かした活力のあるまち」「快適で生活環境が充実したまち」に大別して予算を編成したところでございます。

まず、予算規模ですが、総額は、117億7千万円でございます。

前年度と比較しまして△5億8千万円、4.7%の減少となっております。

歳入では、自主財源は44億4,542万5千円で、その主なものは町税31億6,932万4千円、前年度と比較しまして6,933万2千円の増加となっております。

次に、依存財源は73億2,457万5千円で、その主なものは地方交付税35億2,600万円、前年度と比較しまして△100万円の減少となっており、町債で16億2,580万円、前年度と比較しまして△6億6,320万円の減少となっております。

歳出では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は50億9,094万6千円となっており、そのうち人件費が25億1,756万8千円でございます。

投資的経費は16億7,389万1千円、普通建設事業費は16億6,259万1千円で、

その他物件費等は50億516万3千円でございます。

続いて、新年度における主な取り組みについてご説明申し上げます。以前から取り組んでまいりました機構再編につきましては、民生課を分割し、「民生課」と「住民保健課」として改編いたします。さらには、紀の国わかやま国体の開催があと1年と迫ってきていることから、「国体推進室」を「国体推進課」に変更して更なる体制強化を行います。また、従来の「地籍調査課」を「地籍調査室」として日置川事務所に配置します。「防災対策室」は「危機管理室」に改編いたします。以上が主な機構再編の概要であります。

防災、減災対策につきましては、国、県から公表された「南海トラフの巨大地震」及び「東海・東南海・南海3連動地震」による津波浸水想定を踏まえ、津波避難困難地域の見直しや、津波ハザードマップの作成に取り組んでいるところであります。このマップ上には、津波浸水想定や地域の皆様からお示しいただいた初期避難場所等の表示を行うこととしています。そして、広く住民の皆様へ周知を図るため、町内に全戸配布を行います。今後も、地域と町が一丸となって諸課題に向け取り組むことが重要であると考えているところでございます。「安心・安全」を最大のおもてなしと位置づけ取り組んでまいります。本庁舎につきましては、耐震工事を実施するのか、建て替えを行うのかの議論を庁内検討委員会で行ってまいりました。一定の協議と最終的な検討を経た段階で、方向性をまとめ、最終結論を出したいと考えてございます。

エネルギー政策につきましては、環境負荷が少ない社会の推進として、自然エネルギーや新エネルギーの研究など、県や関係機関と連携して取り組んでまいります。

観光分野では、経済三団体など関係機関と連携しながら更なる観光客の誘客に取り組まします。本年、9月14日から12月13日に開催されます国内最大規模の観光キャンペーン「わかやまデスティネーションキャンペーン」を成功させるべく、町の将来像である「世界に誇れる観光リゾート白浜」の実現に向け、観光面での施策を更に強化し、官民一体となって取り組みを進めて参りたいと考えております。「白浜町活性化協議会」で協議いただき、本年1月に提出いただきました最終答申（提言）につきましては、これから優先順位を見極め、夢と希望の持てるまちづくりを優先して推進してまいります。今年は「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産登録10周年を迎えるにあたり、町として「大辺路」富田坂、仏坂を積極的にPRしてまいります。また、臨海地区では番所山の整備が今春に完成し、遊歩道や展望スポットが整備され、京都大学の水族館や南方熊楠記念館とも連携して新たな観光スポットとして生まれ変わります。円月島の保全対策工事に関しましては、予定通り第2期工事を進めてまいります。今年のイベントの目玉としましては、5月11日に「南紀白浜トライアスロン大会」を開催いたします。「日本トライアスロン連合」の公認をいただきました本大会を町民の皆様と力を合わせ、成功に導きたいと考えております。紀の国わかやま国体のリハーサル大会もスタートします。本番への前哨戦となりますので、こちらにつきましても多くの町民の皆様のご協力をお願いする次第であります。また、日置川地域の活性化につきましては、県と連携を深めながら、これまで以上に教育旅行や民泊など、各種事業の推進に取り組まします。

水産業の振興につきましては、補助金を得て機能保全計画や事業基本計画の作成を進め、漁港施設等の整備を行う予定としてございます。

農林業の振興につきましては、就農支援や有害鳥獣の駆除を行うとともに、農林道の維持

に努め、災害が生じている林道につきましては、災害復旧を進めてまいります。また、富田川、日置川の両河川におきましては河床の整備を推進してまいります。

最後に、福祉施策におきましては、高齢者福祉、障害者福祉、健康づくりや子育て支援など、各分野で充実を図ってまいりたく、今後とも、議員各位の、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、平成25年第4回定例会以降、次の方からご寄付を頂きましたのでご報告し、御礼に代えさせていただきます。(敬称略)

環境保全基金へ 日置川事務所窓口設置寄附金箱  
寄付 現金 白浜町商工会

さて、本議会においてご審議をお願い致します案件は、専決処分の報告に関する事項2件、工事請負契約の一部変更に関する事項1件、土地の処分に関する事項1件、指定管理者の指定に関する事項2件、条例の一部改正に関する事項5件、条例の制定に関する事項2件、平成25年度一般会計及び特別会計補正予算議定3件、平成26年度一般会計予算議定及び特別会計予算議定11件、平成26年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出に関する事項1件、審査会の規約の変更に関する事項1件、管理組合への加入に関する協議について1件であり、必要な議案を提出したところでございます。

なお、予定議案と致しまして、人権擁護委員の推せんに関する事項3件がございます。

さて、本議会においてご審議をお願い致します案件の提案理由について順次ご説明申し上げます。

報告第1号 専決処分の報告につきましては、町営住宅に係る使用料等の支払請求及び住宅明渡しの請求に関する調停の申立てをしたので、これを報告するものでございます。

報告第2号 専決処分の報告につきましては、町営住宅に係る使用料等の支払請求及び住宅明渡しの請求に関する訴えの提起をしたので、これを報告するものでございます。

議案第1号 工事請負契約の一部変更につきましては、工事量の変更により、契約金額の増額をしたいので、提案するものでございます。

議案第2号 土地の処分につきましては、和歌山県が施行する白浜温泉線道路改良工事のために必要な土地であるため、提案するものでございます。

議案第3号 白浜町国民健康保険直営日置診療所の指定管理者の指定につきましては、指定管理者を指定したいので、提案するものでございます。

議案第4号 白浜町国民健康保険直営三舞診療所の指定管理者の指定につきましては、指定管理者を指定したいので、提案するものでございます。

議案第5号 白浜町課設置に関する条例及び白浜町事務所及び出張所の設置に関する条例の一部を改正する条例につきましては、組織を改めたいので提案するものでございます。

議案第6号 漁港漁場整備法第39条の5の規定による土砂採取料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例につきましては、平成26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、土砂採取料を改定したいので提案するものでございます。

議案第7号 白浜町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例につきましては、社会教育法の一部改正に伴い、関係規定を改定したいので提案するものでございます。

議案第8号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例につきましては、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、手数料を改定したいので提案するものでござ

ざいます。

議案第9号 白浜町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例につきましては、非常勤消防団員等に係る損害賠償の基準を定める政令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので提案するものでございます。

議案第10号 白浜町消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定につきましては、消防組織法の一部改正に伴い、白浜町消防長及び消防署長の資格を定める必要が生じたので提案するものでございます。

議案第11号 白浜町債権管理条例の制定につきましては、町の債権の管理を適正に行うため、その管理に関する事務処理について、必要な事項を定めたいので提案をするものでございます。

議案第12号 平成25年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に5,521万6千円を追加して、歳入歳出予算総額を134億6,848万6千円と決めました。

今回の補正の主なものといたしまして、総務費につきましては、減債基金積立金 1億円 ふるさと白浜応援基金積立金 250万円 地籍調査業務報償費（減額）△240万円 標準宅地鑑定手数料（減額）△896万円。

民生費につきましては、児童手当（減額）△2,000万円。

衛生費につきましては、公立紀南病院組合負担金（減額）△453万円 簡易水道特別会計繰出金 126万円。

農林水産業費につきましては、果樹産地づくりステップアップ支援事業補助金 15万円 ニホンジカ管理捕獲奨励費補助金（減額）△86万円 森林病虫害等防除事業（減額）△226万円 施設指定管理委託料（減額）△432万円 漁港機能強化計画作成委託料（減額）△900万円。

土木費につきましては、下水道事業特別会計繰出金 150万円。

教育費につきましては、大辺路富田坂保存修理工事費 132万円。

その他といたしまして、国の補助金等の確定による財源更正、地域防災計画修正事業他13件の繰越明許費でございます。（単位：万円未満四捨五入）

その主な財源は、使用料及び手数料（減額）△1,187万円 国庫支出金（減額）△1,333万円 県支出金 910万円 寄附金 250万円 繰入金（減額）△2億7,422万円 繰越金 3億5,962万円 諸収入 132万円 町債（減額）△1,790万円でございます。

議案第13号 平成25年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に126万円を追加して、歳入歳出予算総額を4,394万7千円と決めました。

議案第14号 平成25年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に150万円を追加して、歳入歳出予算総額を8億6,860万9千円と決めました。

議案第15号から議案第26号につきましては、平成26年度白浜町一般会計予算議定及び10件の特別会計予算議定と、平成26年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算について提案するものでございます。

以下、一般会計における主な事業の概要を申し上げます。(単位：万円未満四捨五入)

- 1 ところに誇り・生きがいの持てるまちにつきまして、
  - (1) 生涯学習の充実として、
    - ① 白浜学童保育所移設事業 380万円
    - ② 学童保育費 3,194万円
  - (2) 学校教育の充実として、
    - ① スクールバス車載衛星携帯電話購入事業 74万円
    - ② 白浜第二小学校耐震化事業 1,000万円
    - ③ 小学校施設整備工事費 1,130万円
    - ④ 小学校教育用パソコン整備事業 3,085万円
    - ⑤ 北富田小学校建設事業 2億1,410万円
    - ⑥ 白浜第一小学校建設事業 1億2,152万円
    - ⑦ 中学校施設整備工事費 800万円
    - ⑧ 中学校教育用パソコン整備事業 1,486万円
  - (3) 歴史・文化の保存・伝承と文化活動の振興として、
    - ① 熊野参詣道大辺路富田坂保存事業 300万円
  - (4) スポーツ・レクリエーションの推進として、
    - ① 田野井総合運動場拡幅事業 68万円
    - ② 国体推進費 8,136万円
- 2 だれもが安心・安全に暮らせるまちとしまして、
  - (1) 健康づくりの推進として、
    - ① 予防接種委託料 4,709万円
    - ② 各種検診事業 1,724万円
  - (2) 医療・救急体制の充実として、
    - ① 国民健康保険事業特別会計事業勘定繰出金 2億9,124万円
    - ② 国民健康保険事業特別会計診療施設勘定繰出金 3,675万円
    - ③ 公立紀南病院組合負担金 9,722万円
    - ④ 公益財団法人白浜医療福祉財団補助金 5,413万円
  - (3) 住民参加による地域福祉の充実として、
    - ① 社会福祉協議会補助金 4,428万円
  - (4) 高齢者福祉の充実として、
    - ① 高齢者生活支援ハウス運営委託料 1,470万円
    - ② 紀南地方老人福祉施設組合負担金 9,407万円
    - ③ 町シルバー人材センター補助金 731万円
    - ④ 介護保険特別会計繰出金 4億2,165万円
    - ⑤ 後期高齢者医療特別会計繰出金 3億5,456万円
    - ⑥ 安心生活基盤構築事業 2,000万円
    - ⑦ 福祉施設補修事業 540万円
    - ⑧ 長寿祝金 700万円
    - ⑨ 高齢者生活支援手当 540万円

- (5) 障害者福祉の充実として、
    - ① 基幹相談支援センター機能強化事業委託料 562万円
    - ② 身体障害児（者）医療扶助費及び食事療養扶助費 6,310万円
    - ③ 身体障害者更生医療費 3,856万円
    - ④ 身体障害者（児）補装具、日常生活用具費 1,528万円
    - ⑤ 放課後等デイサービス給付費 3,407万円
    - ⑥ 障害者就労支援、共同生活介護、自立訓練給付費等 4億1,922万円
    - ⑦ 障害者（児）居宅介護、行動支援、療養介護給付費等 8,010万円
    - ⑧ 福祉計画等策定事業 347万円
    - ⑨ 計画相談支援給付費 1,097万円
  - (6) 子育て支援の推進として、
    - ① 子ども医療扶助費及び食事療養扶助費 5,509万円
    - ② 児童手当 3億2,502万円
    - ③ ひとり親家庭医療扶助費及び食事療養扶助費 2,512万円
    - ④ 妊婦健診、助産師訪問指導委託料 1,239万円
    - ⑤ 子ども子育て支援事業 230万円
    - ⑥ 湯崎保育園耐震診断事業 156万円
    - ⑦ 日置保育園送迎車購入事業 280万円
  - (7) 消防防災対策の推進として、
    - ① 分散備蓄資機材等整備事業 3,259万円
    - ② 地域防災無線中継局撤去事業 400万円
    - ③ J-ALERT 連動自動起動装置設備改修事業 210万円
    - ④ 防災対策事業費補助金 500万円
    - ⑤ 高規格救急車更新事業 5,760万円
    - ⑥ 日置川第2分団車両更新事業 1,440万円
    - ⑦ 消防救急無線デジタル化負担金 2,926万円
    - ⑧ 日置川消防署高台移転事業 3億8,825万円
    - ⑨ 非常用電源設備等整備事業 5,600万円
    - ⑩ 白浜支団第12分団車庫移転事業 1,515万円
  - (8) 交通安全・防犯等の推進として、
    - ① 交通安全対策費 511万円
    - ② 自殺対策事業 671万円
- 3 住民と行政が力をあわせるまちとしまして、
- (1) 地域コミュニティの活性化として、
    - ① 地域活動助成金 1,050万円
    - ② コミュニティFM放送委託料 1,355万円
  - (2) 周辺地域等との連携・交流の推進として、
    - ① 田辺周辺広域市町村圏組合負担金 740万円
    - ② すさみ消防受託費 1億7,745万円
  - (3) 計画的・効率的な行財政の運営として、

- ① 電算システム改修委託料 1, 696万円
- ② 情報系機器及びシステム保守、PC借上料等 1, 511万円
- ③ 業務系機器及びシステム保守、システム借上料等 4, 925万円
- ④ 住宅新築資金等貸付金回収管理組合負担金 700万円
- ⑤ 固定資産税評価更新業務委託料 688万円
- ⑥ デジタル航空写真撮影業務委託料 859万円
- ⑦ 地域振興基金積立金 1億1, 600万円

4 地域資源を生かした活力のあるまちとしまして、

(1) 農林漁業の振興として、

- ① 有害鳥獣駆除奨励費補助金 723万円
- ② 青年就農給付金 825万円
- ③ 中山間地域直接支払交付金 1, 589万円
- ④ 県営ため池等整備計画作成委託料 846万円
- ⑤ 地域振興事業補助金 500万円
- ⑥ 林道維持費 1, 391万円
- ⑦ 平地内用水路補修工事 436万円
- ⑧ 水産増殖事業費補助金 500万円
- ⑨ 水産業施設改修補助金 280万円
- ⑩ 内水面漁業放流助成金 530万円
- ⑪ 漁港水産基盤ストックマネジメント事業 1, 170万円
- ⑫ 漁港施設整備事業 690万円
- ⑬ 海岸保全施設整備工事費 3, 000万円
- ⑭ 湯崎漁港整備工事費 900万円
- ⑮ 農林水産業施設災害復旧事業 986万円
- ⑯ 椿はなの湯公衆便所改修事業 230万円
- ⑰ 湯崎浜広場管理事業 1, 824万円

(2) 商工業の振興として、

- ① 商工会補助金 1, 310万円
- ② 中小企業信用保証料及び小規模事業者等貸付利子補給補助金 600万円

(3) 観光関連産業の振興として、

- ① 体験観光推進事業 630万円
- ② まちなか観光案内業務委託事業 700万円
- ③ 観光協会補助金 5, 080万円
- ④ 観光協会観光宣伝特別補助金 1, 800万円
- ⑤ 和歌山県グスティネーションキャンペーン負担金 996万円
- ⑥ 観光地さわやかトイレ普及事業 8, 602万円
- ⑦ 健康交流拠点施設事業特別会計繰出金 1億2, 116万円

5 快適で生活環境が充実したまちとしまして、

(1) 上下水道等の整備として、

- ① 管渠調査業務事業 170万円

- ② 簡易水道特別会計繰出金 2, 726万円
- ③ 農業集落排水事業特別会計繰出金 664万円
- ④ 下水道事業特別会計繰出金 3億4, 063万円
- (2) 衛生環境の充実として、
  - ① 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 2, 887万円
  - ② 富田川衛生施設組合負担金 1億9, 109万円
  - ③ 大辺路衛生施設組合負担金 5, 470万円
  - ④ 紀南環境広域施設組合負担金 785万円
  - ⑤ 都市下水路整備事業 2, 400万円
- (3) 循環型社会の構築として、
  - ① 公共施設整備基金積立金 3, 250万円
  - ② 清掃施設基幹改良事業 3億5, 731万円
  - ③ 生ごみ処理容器購入補助金 600万円
  - ④ ショベルローダー購入事業 450万円
  - ⑤ 最終処分場施設修繕事業 1, 279万円
- (4) 道路網等の整備として、
  - ① 道路維持費 4, 953万円
  - ② 道路新設改良費 2, 300万円
  - ③ 高速道路対策費 8, 137万円
  - ④ 橋梁長寿命化事業 2, 000万円
  - ⑤ 橋梁新設改良事業 600万円
  - ⑥ 町道櫛ヶ峰権現谷線改良事業 3, 000万円
  - ⑦ クレーン付ダンプ購入事業 800万円
- (5) 河川等の整備として、
  - ① 河川維持費 635万円
  - ② 河床整備事業費 2, 467万円
- (6) 公共交通サービスの整備・充実として、
  - ① 生活交通路線バス維持費補助金 1, 658万円
- (7) 情報通信基盤の整備として、
  - ① 地上デジタル放送難視聴地域解消対策負担金 1, 500万円
  - ② 光ケーブル保守点検委託料、電柱他借上料 5, 010万円

議案第27号 田辺周辺5市町障害程度区分認定等審査会共同設置規約の変更に関する協議につきましては、地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、規約を変更したいので提案するものでございます。

議案第28号 和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合への加入に関する協議につきましては、住宅新築資金等に関する事務を共同処理するため、和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入したいので、提案するものでございます。

以上、詳細につきましては、担当課長からご説明を致しますので、ご審議の程宜しくお願い申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 建設課長 笠中君（登壇）

○番外（建設課長）

報告第1号 専決処分の報告について、議案書（P. 1～3）に基づき、説明した。

報告第2号 専決処分の報告について、議案書（P. 4～6）に基づき、説明した。

○議 長

番外 観光課副課長 古守君（登壇）

○番外（観光課副課長）

議案第1号 工事請負契約の一部変更について、議案書（P. 7～10）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 大谷君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第2号 土地の処分について、議案書（P. 11～13）に基づき、説明した。

○議 長

番外 民生課長 三栖君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第3号 白浜町国民健康保険直営日置診療所の指定管理者の指定について、議案書（P. 14～15）に基づき、説明した。

議案第4号 白浜町国民健康保険直営三舞診療所の指定管理者の指定について、議案書（P. 16～17）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 大谷君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第5号 白浜町課設置に関する条例及び白浜町事務所及び出張所の設置に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 18～21）に基づき、説明した。

○議 長

番外 農林水産課長 鈴木君（登壇）

○番外（農林水産課長）

議案第6号 漁港漁場整備法第39条の5の規定による土砂採取料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 22～25）に基づき、説明した。

○議 長

番外 教育次長 青山君（登壇）

○番外（教育次長）

議案第7号 白浜町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 26～29）に基づき、説明した。

○議 長

番外 消防長 大谷君（登壇）

○番外（消防長）

議案第8号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 30～33）に基づき、説明した。

議案第9号 白浜町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 34～37）に基づき、説明した。

議案第10号 白浜町消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について、議案書（P. 38～40）に基づき、説明した。

○議 長

番外 会計管理者 田井君（登壇）

○番外（会計管理者）

議案第11号 白浜町債権管理条例の制定について、議案書（P. 41～43）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 大谷君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第12号 平成25年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定について、議案書（P. 44～45）に基づき、説明した。

○議 長

補足説明の途中ですが、休憩します。

（休憩 11時57分 再開 12時59分）

○議 長

再開します。

番外 上下水道課長 山本君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第13号 平成25年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P. 46）に基づき、説明した。

議案第14号 平成25年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について、議案書（P. 47）に基づき、説明した。

○議 長

番外 民生課長 三栖君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第27号 田辺周辺5市町障害程度区分認定等審査会共同設置規約の変更に関する協議について、議案書（P. 54～56）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 大谷君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第28号 和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合への加入に関する協議について、議案書（P. 57～59）に基づき、説明した。

○議 長

以上で、提案説明が終わりました。

お諮りします。

白浜町議会特別委員会設置についてを日程に追加して、直ちに議題にしたいと思います。  
ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会特別委員会設置についてを日程に追加して、直ちに議題にすることにいたします。

---

#### (4) 追加日程第33 白浜町議会特別委員会設置について

○議 長

追加日程第33 白浜町議会特別委員会設置についてを議題とします。

お諮りします。

議案第15号から議案第26号については、委員会条例第6条の規定に基づき、13人で構成する予算審査特別委員会を設置して、これに付託の上審査することにしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第15号から議案第26号については、予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上審査することに決定いたしました。

ただいま設置されました予算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第2項の規定に基づき、議長を除く全議員を指名いたしますのでよろしくお願ひします。

お諮りします。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため2月12日まで休会にいたしたいと思ひます。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、これをもって延会とし、2月12日まで休会することに決定いたしました。

次回は、2月12日水曜日午前9時30分に開会いたしますので、お間違のないようにご参集下さい。

本日は、大変ご苦勞さまでした。

議長 南 勝 弥は、13時16分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 26 年 2 月 6 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員